

討議資料

まっとうな市政に変えよう 有田恵子の刷新構想

疑惑の解明と 市政刷新

疑惑の解明と市政刷新が緊急の課題です。

市役所内の**公平な能力主義の人事体制**を確立する。



情報開示の徹底

市の**隠ぺい体質**は異常です。原則として全ての文書を過去の分を含めてそのまま全て開示し、

黒塗り開示は原則行わない。



市長報酬の 半額返上

健全財政が確立されるために市長報酬の半額返上

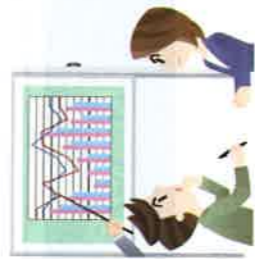
行政のトップとして示されるべき姿勢です。



健全財政の確立

今後借金は原則行わない。そのため、**全ての経費を全面的に見直して圧縮**すべきです。

具体的には、市長の交際費の削減、不公平な補助金の廃止、市職員の定数30%削減（人員整理は行わない、途中採用の廃止、新規採用の半減、天引きの廃止で時間をかけて実現）です。



まっとうな市政に変えるために私が考えている刷新構想を皆様にお示ししますので、討議の材料としてください。

裏面に
つづく



有田恵子のプロフィール

生年月日 / 昭和28年3月7日
学歴 / 早稲田大学政治経済学部
経歴 / 山一証券、スイス銀行、ECC 英会話講師、㈱グロリアコーポレーション社長、千葉県旭市議会議員。
資格 / ケアマネージャー、介護福祉士、ISO9001審査員、調理師、教員免許（中学）ケンブリッジ英検 Proficiency

趣味 / 華道、茶道、日舞（若柳流名取）、ピアノ、中国語、旅行、園芸、卓球



『滅びゆく日本の地方選挙』幻冬舎

有田恵子事務所

〒289-2706
千葉県旭市下永井809-67
<http://www.aritakeiko.com/>
e-mail : g99p@gloria99.com
TEL.0479-57-4320 FAX.0479-50-5522

ホームページ 有田恵子



討議資料

今変えよう!



有田恵子

私の市政刷新構想

新庁舎を現在地で建て替える

昨年12月の定例市議会で、新庁舎を文化の杜公園に建設することが決定しておりましたが、これを撤回し、現在地での建て替えに変更する。そうすれば、**代替の公園整備費と合わせて、3億5千万円もの税金をどぶに捨てなくて済む**のです。



貴重な観光資源として活用

- 古墳群の整備
- 螢の里の整備
- 川口沼のあやめ園の拡大整備

殆ど車の通らない三川蛇園連絡道を整備し、臨時の駐車場にすることも考えられます。



新たな銚子横断道路の推進を提唱します

現在予定されている光横芝からの延伸は用地買収が困難で建設は永久に不可能と思われず。私は、現在一部完成している国道30号線沿いの高速道路を海岸線沿いに防波堤を兼ねて犬吠經由銚子まで延伸するという構想をもっています。この高速道路と東金自動車道を片貝まで延伸し、ドッキングさせれば銚子横断道路は自ずから完成するのです。

現在津波対策として九十九里浜に防波堤を建設中ですが、これを活用して高速道路に変換すれば飯岡漁港までは直ぐに高速道路が作れるでしょう。用地買収は殆ど不要であり**実現可能性は高いです。飯岡漁港の有効性が大きく高まる**でしょう。

三川蛇園連絡道路の修正

税金の無駄遣い、疑惑案件の最たるものが三川蛇園連絡道路の建設でしょう。市長はこの道路建設は合併時の最重要課題であり、あつたと言明しておりありません。また、市は、千葉県へ提出した申請書にこの道路建設を推進する理由として①飯岡バイパスの混雑緩和と②通学路の確保を掲げておりありますが、これも事実と異なり

ます。既に一部完成しており、未完成のまま放置しておくことは危険です。**14億円もかかる無駄なトンネルを作らない形で何とか供用でききるように修正すべき**です。



道の駅「きらり旭」の設備、建物を自己所有に切り替え

道の駅「きらり旭」は株式会社です。修繕費や減価償却費を自己負担するのは当たり前です。

人口増対策の実施

市による低料金の婚活パーティーの実施、出産費用の全額補助、義務教育の給食費全額無償化など。

水道料金の引き下げ

旭市の水道料金の高さは異状です。料金の引き下げを図る。

都市計画の策定

車のすれ違いのできない道路、雨が降ると長靴を履かないと外出できなない道路をなくす。

「直ぐやる課」の新設

市民の要望を受けつける課「直ぐやる課」を新設する。

外部監査人の交代

疑惑を指摘し、正しい監査をしてくれる外部監査人と交代させる。